が作られた。温代さんの生家は

として知られる、

現

江戸城に入り、

多くの武家屋敷

街として知られる。

構え、かつては、

江戸上屋敷の 徳川家康が

明治のころ、内閣総理大臣、 現・小日向(現・文京区)には、

一郎が邸宅(現・「鳩山会館」)を

平成 30 年 (2018年) 12月11日

編集人 作 デジタル工房 原 昭二

hara@camelianet.com

発行人 「市民フォーラム」

SHIMIN PRESS

市民の目線で市民が発信する地域情報紙 **WEB SHIMIN**

http://shimin.camelianet.com

CONTENTS

PAGE 1

地元で敬愛された実業家・・

原温代さんを偲ぶ

小石川で生まれ、志木の原家に嫁した。 東京薬科大学女子部に就学、彼女が大切に 所蔵していた卒業アルバムから

原温代さんが代表を務めていた株式会社 ダイ ナミック・システム・デザイン研究所 Dynamic System Design Institute (DSD) の沿革

子供の頃は戦争があった。 宮城県鳴子町に 疎開する

藤間流の名取り「藤間千踊」を頂戴し 弟の不破由晴氏とともにカクテル教室で バーテンダーに

そしてソムリエの修行を・・

生化学の三橋先生

地元で敬愛された実業家・ TEL 090(3048)5502 〒 353-0004 埼玉県志木市本町 2-4-43 E-mail

原温代さんを偲ぶ

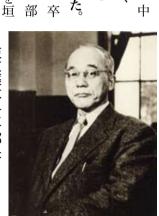
の原温代さんが亡くなった。 ム・デザイン研究所代表取締役 ア・フレスカ」ビルに本社を置く、 本町五丁目十九ー十五、「アドリ 去る十月十一日早朝、 ダイナミック・システ 志木市 鳩山会館の近くに在って、広い庭 園は子供達の遊び場だった。 東京薬科大学女子部に就学した。 学校を卒業、都立高校を経て、 温代さんは、 台東区上野桜木町に所在した 地元の小学校、

を転載して、当時の学生生活を垣 業アルバムから、以下、その一部 彼女が大切に所蔵していた、卒

不破家の長女として生まれる。

原温代さんは、東京小石川、

薬学士、薬剤師として、六十



寺坂正信先生東京薬大·女子部長



薬化学の加藤先生





ドイツ語の中山先生

言問通りに面した

上野桜木町

の

校舎と玄関





微生物学の渡部先生彼女が専攻した

薬化学の小林五郎先生



薬品製造化学の伴良雄先生



裁判化学の奥井誠一先生









用水が流れていた。

方、温代さんの生家の在る

卒業証書をもった不破温代さん

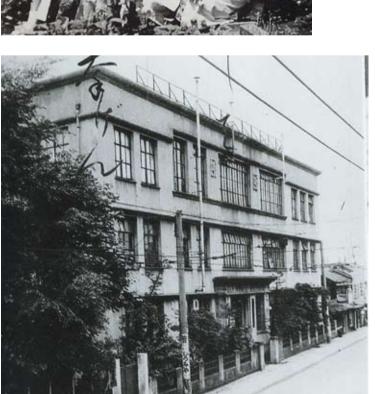
時の志木を縦貫する「本町通り」 原家の長男、昭二に嫁した。 る志木 (そのころは「足立町」)

は砂利道で、原家の前を野火止

年余り以前、

池袋から川越に向

東武東上線沿線に所在す



原温代さんが代表を務

Institute (DSD) の沿革を振 ていた株式会社 ダイナミッ 成十三年 >)三月に公開された り返ってみたい (2001年 < 平 ク・システム・デザイン研究 Dynamic System Design

化を目指して ● 教育・研究、開発のシステム

時は、官界では「禁じ手」とも チャー企業として、特別、斬新 が発起人となり、辻 章夫(昭 な味わいは感じられないが、当 禁じられていたので、非国立、 の職員には、民間企業の設立は に設立された。その当時、官学 学術、産業界の有力者8名によっ 和大教授、紫綬褒賞受賞者)他、 云える組織だった。 から思えば、当たり前のベン 非官学だけのメンバーだった。 その後四十年近くを経た現代 昭和56年 (1981年) 2月 昭二 (現・代表取締役)

組み、有機合成の自動化、遺伝 子工学関連の発明などを確立し らなかった。 に関連した多くの新技術に取り しかし、基幹となる特許の取 実用化を成功させるには至 特許を出願した。

を導入し、発起人(原)は、新 意向によって、しからば、資金 たな道を求め、新規事業をスター 平成の時代となり、株主会の

親から相続した不動産を資産運 た東京薬科大学を定年退職し、 業者の原 目標を達成することとなる。創 ア事業部」が誕生し、創業時の ● ここに新事業として、「メディ 昭二は、 勤務してい

> 用する必要にも迫られた。金融、 当初、マンション建設計画とパ ようだ、とのことだったので、 ター、パチンコ店などの適地の はマンションまたはゲームセン チンコ店などのテナント探しか 不動産業者によると、この土地 らスタート

業部」がスタートした。 業として、「アミューズメント事 して使用していた「東京信用金 に以前からこの土地を駐車場と 「㈱タック」、などの支援、さら び優良な建築、設計で知られる 百位企業である「㈱平和」およ その過程で、パチンコ業界の 」の財政支援により、

メディア事業部の運営

椅子、スクリーン、液晶プロジェ 屋上は休憩施設で、BS、 借した。2階セミナー室、 ンテナが設置された。 演奏会用ピアノを備え、写真撮 する、「朝日ビル(菊坂回廊)」 継いだ有限会社朝日屋原薬局所 影用スタジオとしても使用する。 事務用机、椅子など設置)を賃 ターを設備し、1階には事務室、 (地下に用水ポンプ室、 エレベー 一方、創業者が、相続で引き 文京区本郷五丁目に所在 3階 居住用 FMア 机

同研究機関は、システム構築

国では初めてとなる、インター 備の充実に努めた。 ネットをスタートさせ、 し、セミナーを運営し、我が 一秋葉原」で最新の部品を調達 その設

編集用パソコン、周辺機器 再生、デジタル化基板、ソフト、 ることは、最先端の技術レベル することができ、都心に位置す で活動する基礎となった。 備品:取材用ビデオカメラ、

イレッスン」などに広告を掲出 受講生を募集し、また雑誌

た。現在も有力なスタッフの一 最高のレベルの技術力が行使さ 員として働いている方もいて、 イト」としてスタッフに登用し 優秀な受講生を「スクールメ

セミナーの開催

クトを協賛し、コンテンツの使 電子メディアの制作も行った。 録することによって、質の高い インターネット入門などのセミ 用許諾、著作権使用の面で制作 品創製(創薬)、技術講座などの **有利な立場を確保してきた。** パーソナルコンピュータ入門、 「情報薬学部会」のプロジェ 運営に当り、これらを記 コンピュータを用いる薬 日本薬学会 日本化学会

および
インターネット入門」 HIT スクリーニングはこれか モデリング、超入門 平成8年9月 モレキュラー 平成8年7月「Windows 95 平成9年2月 コンビケム&

として最新のもので、高い評価 その内容は、医薬品の創製技術 シリーズを完成して、頒布した。 CD-ROM「情報薬学はいま」

パソコンスクール&ラボを開

の制作態勢を整えた。 クの他、記録、ドキュメンタリー として、CD-ROM の電子ブッ サーバー、LAN の構築 電子ブックの制作、記録事業

インターネット、LANシステ 「Linux」によりサーバーを構築、 ムを整備した。このシステムの 将来もっとも有力とされる

成した。 援システムを構築した。 (ウェブサイト) の制作、 も見られる WEB システムを完 ピュータのデータを取り込み、 コ店「アドリア」のホールコン

地域の人気店として、華々しく の導入、デジタル化によって、 行く、コンピュータ・システム





らどうなる?



来客データを外部で パチン

パチンコ店は、業界の先端を

成12年2月、大規模 設され、当社は、 駅前の都市計画が完 な、東上線志木駅、 う好立地を生かして、平成25年 成して、不動産事業 とはできなかった。 フレスカ」が創業者によって建 用住居の複合ビル、「アドリア・ としての環境が劇的に好転した。 宮を軌道に乗せるこ (2013)、コンビニ、医療、賃貸 しかし、幸い、 歩いて、駅から二、三分と云

メリア」が建設された。一階は、 療機関、二階から六階までの賃 児童福祉、交通事故に備えた医

● 続いて平成29年、第2ビル「カ

階はコンビニのローソン本町店 「アドリア・フレスカ」





不動産賃事業部に ハビープラス、交通事故者を緊急 「カメリア」、 一階は児童福祉の

に治療する整形外科

コンテンツとしてホームページ

合が激しく、その運 周辺の同業者との競 部」のパチンコ店は、 ミューズメント事業

不動産賃貸の 貸用住居とが複合したビルで、 駐車場を備える ろの話しになる。 めた温代さんが志木に嫁したこ 話題は再び戻 都内の小石川

れていた。 朝日屋原薬局の 止用水、伊豆殿 はまだ砂利道で、 志木市を縦貫する本町大通り 江戸時代からの野火 前には用水が流 本町二丁目の

は田舎のまち、志 堀である。いわ

んは、初めての自 小に嫁いだ温代さ んか。 原 メールは

何度も、コンテンツ、写真など を増やしてゆきたいのです。

が、間もなく、

転車を駆使した

志木駅近くで自

動車に追突され、

大怪我を負った。

「市民フォーラム」の活動

それなら自ら車

ンの増進に努めます。ます。また市民間のコミュニケーショ道によって市民の公共参加を推進し道によって市民の公共参加を推進し市民フォーラム」は、地域住民と

る行動を期した に乗って、更な 意して、自動車 で走ろう、と決

をお寄せ下さい。 読者の「オピニオン」(意見・感想)

免許を取得する のである。運転

090 (3048) 5502 編集部原宛にどうぞ

市の駅前に在っ ため、当時和光

> 産 見付けて購入する。 かった。英国製のオースチンを 免許を取得したころ、未だ国 の自動車は製造されていな

えしたが、車の国産化は進み、「旗 乗り換える。 併した第一号の「グロリア」に れて、プリンス自動車を吸収合 は日の丸、車は日産」に魅せら 国産のブルーバードがお目見

世代かの同車を乗り換え、イエ くなるまで運転した。 日産「フェアレディー」へ。何 ローの「フェアレディー」を亡 やがてスポーツカーの代表、

ことさえできないことを、私は 部分に過ぎず、履歴書さえ残す 念乍ら、彼女の人生のほんの一 以上、ここに記したのは、

って、

から、薬学を修

皆様にお願い

き加え、修正したい。 憶を蘇らせて、コメントを、私、 彼女を知る方は、かつての記 この追悼号は、今後、 昭二 にお寄せ下さいませ 常に書

この追悼号は、何度も、何度も、 hara@camelianet.com 親しく指導を受ける。

原温代さんの履歴書

昭和10年3月11日

·昭和16年、小石川関口台町国民 主義的な教育を行う為に、従来の 学校(戦時体制に即応した国家 ・昭和19年、学童疎開で宮城県鳴 小学校」を改称した)に入学 東京小石川に生まれる

に入学 ·昭和25年、 に入学 都立向ヶ丘高等学校

•昭和22年、

文京区立第五中学校

子町に滞在する。

に入学 昭和32年 (1957)、第五回生 として卒業、 •昭和28年、 同年11月、上野精養軒にて挙 薬剤師国家試験に合 東京薬科大学女子部

治末年に建築された古めかしい 削された野火止用水が流れてい 店舗だった。 た。 る大通りに面し、 ・朝日屋原薬局は、 明治二十年ころの創業、 埼玉県志木町の原家に嫁す。 江戸時代に開 町内を貫通す 明

一努める。営業が軌道に乗ると、 |講して、新薬、化粧品の販売に 化に取り組み、経理の講習を受 間流の名取り、「藤間千踊」を頂 ・温代さんは、直ちに、その近代 ・藤間千景先生を師匠として、

|クールコンクール」 第8回大会 銀座の田崎新也ワインサロンに ・平成7年(1995)ころ、田崎 界の権威者、福西英三先生の指導 で優勝した)に師事して、東京 を受け、趣味のバーテンダーに。 ントリー・カクテル教室」で、 新也(「世界最優秀ソムリエコン ・平成2年 (1990) ころから、 以下は鳴子町観光協会が1997年3月に発行したパンフレットから引用させていただいたもの

硝子駅に下り立った子供たち。

僕らは疎開する

さらば元気に出発する

(三好連治『干戈永言』より「僕らは疎開する」)

祖国のけぶの決戦にあづかり得ない小さな国民

非戦後、三好達治はこの詩集を絶版としたが、昭和40年収摩曹房の全集刊行中戦後、三好達治はこの詩集を絶版としたが、昭和40年収摩曹房の全集刊行

19年8月、

たちがやってきたので

町 生活 憶に 0

特別列車でやってきた昭和19年夏、子供たちは

規模な疎開でした。子供たちは鳴子町、鳴子 などで授業を受け生活しました。 草区(現・台東区)からの集団学童疎開の子 学生を乗せた特別列車がつぎつぎと到着して昭和19年8月、鳴子駅や川渡駅には、小 町中山平、川渡村(当時)、岩出山町の旅館 供たちでした。20学校、のべ6500名の大 いました。東京都小石川区(現・文京区)、浅

失った子供たち家を焼かれ、家族を

後したため大きな悲劇となります。 大空襲と前が、帰京の日が3月9日の東京大空襲と前月、6年生は中学進学のために帰京します 3年から6年までの子供たち。昭和20年3 当初集団疎開でやってきたのは、国民学校

> の第2次疎開も始まりました。 の後、戦火を避けるため1・2年の子供たち

食糧確保に奔走した町の人々

は容易ではありませんでした。昭和20年に 子も爆撃を受ける事態となり、敗戦の日を びしくなっていきます。8月にはついに鳴 入ると、戦局の悪化とともに食糧事情はき の2に当たる数の疎開児童を受け入れるの 0人、川渡村は約4800人。人口の3分 昭和15年当時、鳴子町の人口は約510

第二のふるさと、鳴子

暮らず。それは子供たちの心に深い記憶や傷 てものなぐさめでした。50年が過ぎても、 となって残りました。しかし、 しさの中で触れる鳴子の自然や人情はせめ 戦争のために親元を離れ見知らぬ土地で ひもじさや寂

> です。それは学童にとっても鳴子の町の鳴子は第二のふるさとであり続けているの りにふれ鳴子を訪れる学童たちがいます。 人々にとっても忘れられない戦争の記憶で

開の対象となる都市が増え、学年も1年儀なくされた。さらに20年になると、疎 き、集団疎開からの復帰が完了したのは数は45万人に上った。終戦後も疎開は続 については「集団疎開」を実施した。東「縁故疎開」をすすめ、縁故のない児童 京、横浜など大都市の国民学校3年から 疎開促進要綱」を閣議決定し、学童の 6年の子供たち35万人が、農村部約70

い生活が続きました。

それから50年。 いま

料の不足する苦労の多

学童集团球開

リカ軍の日本本土爆撃が危惧されるよう リカ軍の日本本土爆撃が危惧されるよう 第二次世界大戦末期、戦局が悪化しアメ

開させられました。 を発表します。縁故疎 も東京から大勢の子供 出発。こうして鳴子に 200人が上野駅を 開先のない子どもたち 促進要網」を閣議決 急疎開を迫られ、 ました。 政府は都市部 日本本土への空爆はも は学校ごとに集団で疎 童集団疎開実施要領」 定、7月17日には「学 月30日には「学童疎開 はや時間の問題となり イパン島に上陸すると に暮らす児童生徒の緊 次学童集団疎開 8月4日には、

僕らは遠く日本中の山野に散らばってゆく

やがてはその大切な運命をぼくらの方にになふために

散らばってゆく

かうして僕らは日本中の到るところに かうして僕らは山林や田野や海浜にゆく

け小僕らは疎開の少年

僕らは遠く疎開して僕らの知らない田舎にゆく

温代さんの子供時代に 集団学童疎開から50

は戦争があった。

城県鳴子町には、 ら20年にかけて、 くなった昭和19年か 子どもたちが集団疎開 6500名もの東京の 努力されましたが、 街の人々が受入れに 太平洋戦争が激し

らさも、特に低学年の子には身に でした。子供だけの集団生活のつ もなかった当時は、だれもが嫌とい 寒さもありました。そして疎開と らす。それは10歳前後の子供にとっ うほどシラミに悩まされました。 いえば必ず語られるのがシラミ。薬 ては不安や心細さをともなうもの こみました。 とぼしい暖房でしのぐ 親元を離れ、見知らぬ土地で暮

の心に生きています。

昭和19年、米軍がサ

に、かつての学童たち へのなつかしさととも も、疎開の記憶は鳴子

なだめるのが本当につらかったで ました。「はい、 民学校6年、鳴門村町の旅館金 て心細いのに。荒川渡ったあたり ろしくお願いします」って頼まれ 6年生の僕らは 手線で上野駅に出たんですが、お いたが、 次のよ うに語っている。 忠に疎開した秋田良吉さんは、 からシクシク泣き出すのがいてね、 かあさんたちが見送りにきていて、 出発のときから後輩の面倒を見て く言ってたと思いますよ、自分だっ 出発のときは大塚駅に集まり山 昭和19年当時 はい」なんて、よ 「うちの〇〇をよ 小日向台町国

た。東京都は受入れ県と直 をはじめとして全国13都市 接交渉に当たったようです。 45万人が対象となりまし 集団学童疎開は、東京

ていきます。多くの旅館が た。政府からの配給は事務 の最大の問題は食糧でし に及ぶ児童の受入れのため にとって、のべ6500人 力を続けました。 独自に食糧確保 なるにつれ、次第に不足し が、それも戦争がきびしく 所を通して毎日も 鳴子町、川渡村(当時) のための努 めりました

夜、布団を並べて寝る。親を思い出し人知れず布団の中で泣 く子も多かった。

のではないかと思って。 から見えるんです。怖かったです 疎開中、下級生が一人肺炎でなく かったわかった、もう寝よう」って。 てる」なんて言うんですよ。「わ と窓を開けて「おかあさん星が光っ なりました。川向こうのお寺でだ ね。自分たちもそうなってしまう びに付したんですが、それが旅館

粧品販売を近代化する。 温代さんは、朝日屋原薬局の化

り継がれて登場する。 拓く。ポンジーのブランドは、現 ンジー化粧品を直売するルートを ティック業界でも著名だった、ポ 在でも、その洒落たデザインが語 ンスに本拠を置き、世界のコスメ 人することに努める。 先ず、フラ 続いて、マックスファクター、 地域の化粧品販売に新風を導



す。宿では6年生が班長になって

下の子の面倒をみました。 センチ

メンタルな子が

いてね、夜になる

生堂化粧品などを手がける。

に乗って、年来から日本舞踊を 始めとして、多彩な活動をス 朝日屋原薬局の営業が軌道

> やボルドー地方のワイン蔵元を訪 フランスに渡り、ブルゴーニュ地方

げる。快挙である。

に、日本人として初の優勝を遂 回世界最優秀ソムリエコンクール

学友ほかは、

彼を偲んで生前

学部 工芸科に入学

・1965 年 東京芸術大学 美術学

深く感謝している。

本紙編集人は、

誠に有難く

部 工芸科鍛金専攻

卒業

• 安宅賞受賞

藤間流の名取り、「藤間千踊」 を頂戴し、国立劇場などでしば しば発表の機会を得た。 藤間千景先生を師匠として、

物を指す場合が多い。 等で、カクテルの調合をする人 で、日本では、主にシェイカー 提供して、お客をなもてなす人 ワインなどのアルコール飲料を 席が置かれた酒場で、カクテル・ は、バーやパブ等のカウンター 福西英三先生の指導を受ける。 バーテンダー (Bartender) と ゙サントリー・カクテル教室」 斯界最高の権威者だった、

ブという。 のこと、イギリスでは酒場をパ バー (Bar) とは酒場、飲酒店 福西英三先生のご経歴は

80

カクテル教室

から引用させて戴いた、 カラーブックス、カクテル教室 ル技術の図解は、先生の名著、 れた。下欄に引用させてカクテ ススクールの講師として活躍さ まれ、長年にわたって研鑚を積 昭和五年 (1930)、旭川市に生 まれ、サントリーフードビジネ

クテルの腕を挙げた。サント るまで、直接指導を受け、 満面笑みに満ちている。 宅にシェイカーなどを揃え、カ -ススクールを率いて二十余 退職された先生の英姿は

原温代は、先生が退任され

東京渋谷の生まれ、1977年 ソムリエを目指す。 原温代さんが次に向かったの 田崎真也氏は、1958年、 田崎真也ワインサロンで、

> 3回全国ソムリエ最高技術賞コン ね歩く。帰国したのち再度フラン クール で優勝、1995 年には第8 スに渡り、ソムリエ学校を卒業、 1980年に帰国後、1983年、第

えてワインを選部手助けをする、 ワイン専門の給仕人のこと。 は、レストランで客の要望に応 女性単数形は:sommelie`re) ソムリエ(仏: sommelier



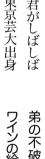
一流のソムリエを目指す。 田崎真也先生を師匠として

のアーティストで、多彩な分野 で活躍したが、数年前病魔に倒 同行した。彼は、東京芸大出身 んの弟の不破由晴君がしばしば れた。誠に無念である。 田崎ワインサロンには、温代さ









書館の壁面に現在も掲出されて Meccainismo 1967de ぐ 図 される同類品が世界中に拡散し 下は東京芸術大学図書館の壁 アート展、1991 より、また右 てしまった。その下は、 たので、すでに国産品は消滅し し、現在では、中国などで生産 時は貴重な外貨を稼いだ。ただ アメリカほかに輸出されて、当 で、クックベッセル社で販売され 摘みでお湯を注ぐ新型湯沸かし は、お湯が沸くと、ピーと鳴り、 作品、右上の「ホルンケトル 」 て、現在も健在する、由晴氏の 下段に掲出した写真の中央に 銀座の大通りの案内板とし メッシュ

不破由晴のプロフィール

美術部に入部 • 1958年 1942年 都立文京高校入学、 東京に生まれる

名家、小島家のお嬢様が、志木市

不破由

の原家に嫁された。このご縁談は、

小石川と志木市とを結ぶご縁とし

の原信次氏にお話しして、小石川の

八間国宝に比する芸術家で、名門

写真右上はホルンケトル (沸騰すると、

志木市で、琴の糸製作者として

二十数回を数える。

優れた天性をもち、結婚に導いて仲

原温代さんは、お見合いの提案に

人を務め、幸せなご夫婦に導いた。

1961年 東京芸術大学 美術

友によって開催された不破由晴 の業績を記憶に残した。以下に 遺作展と偲ぶ会の記録である。 彼の業績を顕彰すべくかつての学 掲げるのは、 2015年 6月に、

部大学院卒業

ンタン賞受賞

プラ

残乍らもう味わえない。お正月の

けは、抜群の力量を持っていた。

お祝いのお雑煮の味・・・・

(ジリオ) 設立に加わる

繰り返して皆様にお願い

金属造形家集団工房

· 1967年 東京芸術大学美術学

フを務める隣家のお隣に住み、味

温代さんは、

築地の料亭のシェ



1971年 「ホルンケトル 3.0 L」

Gマーク選定

弟の不破由晴氏とともに、 ワインの給仕人を務める。

Gマークロングライフデザイン受賞

2014年 10月肺炎にて逝去 BAY ・ 90 バルセロナ展 選定・1990年 メッシュアー Gマーク選定,西独デザインプラス クベッセル株式会社 会長就任 1997年 クックベッセル株式会 ・1995年 メッシュアート ・1988年 「ホルンアルファユウ ゲート広場モニュメント メッシュアート 日産スタジアム ふ頭モニュメント 社長就任 · 2004 年 ・1997年 クッ 笛が鳴る画期的な仕組みで、 当時諸外国に輸出されて外貨を稼いだ。 中央は、 メッシュアート展 1991 より

「壁 Meccainismo 1967」として現存する。

下の写真は



文京区本郷五丁目郵便局に隣接する



私、原 昭二

にお寄せ下さい

ませんか。

メールは

hara@camel

ianet.com

れせて、コメントを、

は、彼女との交遊の記憶を蘇ら 修正したい。温代さんを知る方

この追悼号は、

今後、書き加え、

国立劇場で発表した

簡千踊は、

菊坂回廊」の入り口の標識として

